

地域だより いしぼし 第27号 2019年9月 石橋地域コミュニティ推進協議会

挨拶



新会長・松井好一郎

初代中村会長、西岡会長、湯浅会長より受け継ぎました、松井好一郎です。かずかずの提案事業を円滑に進めてこられた歴代の会長の方々の功績に、感謝申し上げます。

住み続けたい、住んでいて良かった、と思える安全で安心な街づくりに安全部会・環境部会・地域交流部会・広報部会の4部門で活動してまいります。また石橋地域コミュニティ推進協議会の運営にあたっては、地域の各種団体の方々や多くの住民の皆様方からの要望を汲み上げます。さらに近隣のコミュニティとも協賛できる事業があれば、柔軟に対応したいと思います。よろしくお願いいたします。

石橋地域コミュニティ推進協議会

令和元年度 総会

5月26日(日) 午後7時～午後9時
井口堂北会館

上原高・安全部長、松本昌也・地域交流部長、北村活・環境部長、阿部和男・広報部長より平成30年度実施の事業報告及び令和元年度の事業予定の説明が行われました。

令和元年度の各部会の事業予算(一覧表)は下記の通りで、今期も様々な事業が実施されます。

令和元年度 石橋地域コミュニティ推進協議会提案事業

No	市実施事業項目	担当部会	令和元年度計画と提案額(円)	
1	防犯カメラ新規設置事業	安全	防犯カメラの新規設置、電気代	1,080,000
2	防犯カメラ維持管理事業	安全	防犯カメラの維持管理、電気代	373,000
3	地域内会館備品整備事業①	地域交流	井口堂北会館備品整備	1,429,000
4	地域内会館備品整備事業②	地域交流	秦野会館備品整備	282,000
5	コミュニティ倉庫設置事業	地域交流	井口堂北会館敷地に設置、利便性向上	207,000
6	地域掲示板設置事業	地域交流	老化化掲示板の取替え	65,000
7	地域行事等活動促進事業	地域交流	納涼大会の電気工事等や活動運営支援	400,000
8	防犯灯強化事業	環境	夜間の公園を明るくし、防犯対策強化	2,293,000
9	記念碑公園整備事業	環境	記念碑公園の整備、標識移設、ベンチ設置	713,000
10	市民レクリエーション大会事業	地域交流	地域のスポーツ振興会等事業支援(住民運動会)	200,000
	小計			6,070,000

No	地域実施事業項目	担当部会	令和元年度計画と提案額(円)	
11	地域コミュニティ推進協議会事務事業	事務局	運営に必要な庶務的経費ほか	100,000
12	地域コミュニティ紙等発行事業	広報	石橋地域通信「いしぼし」発行年2回	400,000
13・14	避難行動要支援者対策事業①②	安全	定期的に安否確認、非常時の避難誘導等	652,000
15・16	地域防災体制強化等事業①②	安全	防災訓練実施、防災備品整備、研修会	1,180,000
17	地域内会館備品運営事業	地域交流	コピー印刷機リースほか備品の運用	400,000
18	リサイクル活動事業	環境 地域交流	ペットボトルキャップの回収・リサイクル	30,000
19~21	地域美化整備事業①~③	環境	啓発ポスター作成、地域清掃、宅地周辺の雑草除去、花を育てる、プランターの贈呈	337,000
22	公園美化整備事業	環境	花を育てる	44,000
23	公園整備事業	環境	公園の機能の維持・充実	45,000
24	石橋公園整備事業	環境	石橋公園内の土入れ	14,000
25	交通安全モラル啓発事業	安全	交通安全モラル教室ほか	100,000
26	三世代交流事業	地域交流	ナイトフェスティバル開催ほか	250,000
	小計			3,245,000
1~26	合計			9,315,000

コミュニティを豊かに活発に!!

石橋地域内の連携!!



石橋地域内において、スポーツ振興会等の団体がそれぞれの目的に沿って活動しています。しかし大きなイベント、共通の課題等がある場合には、その都度、協議会や運営委員会等を設けてお互いの連携を密にしながら適切な運用を行ってきました。(納涼大会、三世代交流、地域運動会、防災訓練、等々)

池田市生活福祉課及び池田市社会福祉協議会は、国の掲げる共生社会実現のため「我が事丸ごとプロジェクト」を推進されています。このため石橋地域内の諸団体は共通課題の解決支援の一環である福祉ネットワーク会議に参加しています。こうした活動を通して情報交換、協調等の連携は重層的となって、課題解決の質の向上が図られつつあります。
参照：第167号 2019.2 いけだの社協



三世代交流 (平成30年度)



地域運動会 (平成30年度)



「我が事丸ごとプロジェクト」での災害時避難支援協議会の説明



石橋小学校区災害時避難支援協議会の1年間の活動報告 (会長 西岡政治)

緊急災害が起きた時、高齢者家庭の避難誘導を各自主防災会で行って欲しいとの要請があり、石橋地域では自主防災会、社会福祉協議会、民生、エイフ、石橋地域コミュニティの25名のスタッフで本協議会を立ち上げ、平成30年5月より活動を開始しました。本協議会の目的は災害時に避難行動要支援者に対する見守りや安否確認です。現在、避難行動要支援者名簿の地域への提供に同意された方(池田市・危機管理課より確認)は、石橋地域で平成30年度約625名、令和元年度約645名です。



この1年間活動しましたが、活動中に大阪北部地震の発生、台風21号の襲来がありました。一部地域に停電や断水、家屋の破損、等の被害が発生し、担当地域の方々に被害状況や避難の有無等の確認を行いました。確認の結果、大きな被害もなく事なきを得ました。本協議会による確認作業や大雨等の警報時は、同意された方々に万一の時の不安解消と安心を提供するものでした。こうした機会を通じて本協議会の意義が理解され、認知度は高まりつつあるものと思われました。



石橋小学校区災害時避難支援協議会の会議



訪問時の証明書



訪問時の服装・カバン



実際の服装



石橋校区納涼大会の連携

～ 何と10数団体!! 皆、熱気がこもっています～



石橋校区の皆さんの夏の楽しみは、夏休みに入ってすぐ行われる納涼大会です。納涼大会では地域のスポーツ振興会等の団体が参加して、楽しい食べ物やサービスを提供しています。そのため、安全に安心して楽しめるよう石橋校区納涼大会実行委員会では関係団体の皆さんと役割・準備、実施スケジュール、終了後の片付け、等について何回も確認・調整をしています。

7月8日、石橋校区納涼大会実行委員会(実行委員長 岡崎俊太郎)で最終の確認が行われ、全員に詳しい実施要項が配布されました。実施要項には関係団体の皆さんに多くの役割分担が割り振られています。また池田市や警察署、消防署、保健所とも調整・連絡を行って、皆さんの連携で納涼大会が成り立っています。

抽選会(今年は令和賞??)、賞品、アイス配布、盆踊り、... 気に入ってもらえるかな!!



2019年度 石橋校区 納涼大会



* 日時: 令和元年7月20日(土曜日)
午後5時～10時
* 場所: 石橋公園

★午後5時～抽選券配布 ★午後7時30分～アイスクャンディー配布
雨天の場合7月21日(日曜日) 午後5時～10時

主催: 石橋校区納涼大会実行委員会
井口屋実行組合 * エイフ * 軽費老人ホーム万寿荘 * こども会
スポーツ振興会 * 青少年指導員協議会 * 地域婦人会 * 地区福祉委員会
防犯委員会 * 民生児童委員会 * 旭丘南自治会
協賛: 池田市長カーニバル、いけだ・いっしやい祭り振興会
石橋地域コミュニティ推進協議会



祭

2019年度
石橋校区
納涼大会

7月20日(土)
午後5時～10時
石橋公園

今年は梅雨明けが遅く雨が心配されましたが、前日の雨も止み夏休み恒例のビッグイベントが無事に開催できました。

今年も石橋小学校の金管クラブの子どもたちによる素晴らしい演奏ではじまり、櫓(やぐら)の上では子どもたちが元気に太鼓をたたいてお祭りを盛り上げてくれました。お楽しみ抽選会や、アイスクャンディーの配布も大賑わいとなりました。盆踊りも例年以上に盛り上がり、楽しい一夜となりました。

納涼祭りでは沢山のお友達に会え、また3世代で楽しむご家族も多かったです。地域の繋がりを大切に、今後も皆さんのご協力をよろしくお願いいたします。





花一杯運動



さくらガーデン



二子塚古墳



夏はヒマワリ

G20大阪で開催

28日29日とG20が大阪で開催され、池田市内の南、空港入り口近くの空港前交差点では警察車両と共に物々しい警戒が行われていました。その先に大統領専用機エアフォースワンの姿が!!



自転車安全利用

五則

めげせ！
自転車マナー
アップ！

を守ろう！



1 自転車は、車道が原則、歩道は例外



この標識のある歩道では自転車も通行することができます。



▲「自転車及び歩行者専用」の標識

2 車道は左側を通行

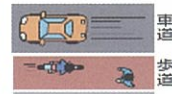


後方からくる車に注意！
道路(車道)の左端を通行しましょう！

3 歩道は歩行者優先で、車道寄りを徐行



自転車は歩道の車道よりをゆっくり走りましょう。



4 安全ルールを守る

- 飲酒運転・二人乗り・並進の禁止
- 夜間はライトを点灯
- 交差点での信号遵守と



5 子どもはヘルメットを着用

保護者は
○13才未満の子どもが自転車を運転する場合
○6才未満の子どもを自転車に同乗させる場合は、ヘルメットをかぶらせるように努めなければなりません。



自転車の安全利用に努めましょう！

高齢者の自動車運転事故とともに、
自転車の事故も増えています。
安全に運転しましょう。